



# 年頭所感



社会福祉法人 邑智福祉振興会  
理事長 日高昭登



平成29年の年頭に当たり謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年を振り返りますと南米初の夏季五輪リオデジャネイロ大会が開催され、日本は史上最多となるメダル41個を獲得しました。また、その後同地で開催された、障がい者スポーツの祭典夏季パラリンピックでは、24個のメダルを獲得し、私達に勇気と感動を与えてくれました。

しかし、一方では障害者差別解消法が施行された年に、相模原市の障がい者支援施設で元職員による入所利用者19名を殺害するという痛ましい事件が報道され、施設に対する不信と不安が高まりました。改めて、亡くなられた方々にお悔やみを申し上げ、被害に遭われた皆様にお見舞いを申し上げます。

さて、社会福祉法人経営に目を向けますと、公益性・非営利性を確保する観点から制度が見直され、地域に貢献する法人の在り方を徹底することを主眼に置いた社会福祉法人制度が昨年よりスタートしました。当法人においては、従来から地域に根ざした法人運営を基本に歩んでまいりましたが、今回の制度改革を機に、地域での障がい児・者福祉に果たす役割を再認識し、誰もがお互いの人格と個性を尊重し合いながら共生できる社会を目指して、役員一丸となって鋭意努力していきたいと考えております。

最後になりますが、関係者の皆様には引き続きご支援・ご指導を賜りますようお願いするとともに、皆様方のご健勝、ご多幸をお祈りし新年のご挨拶といたします。

愛香園

ぐっとたいむず

平成29年1月発行

発行人  
社会福祉法人 邑智福祉振興会  
障害者支援施設 愛香園  
〒696-0102  
邑智郡邑南町中野 3600-1  
TEL 0855(95)0811  
FAX 0855(95)0805  
E-mail [aikouen@ohtv.ne.jp](mailto:aikouen@ohtv.ne.jp)  
HPアドレス  
<http://www.aikohen.com>



## \* 除夜の鐘つきボランティアへ参加しました \*

12月31日(土)、利用者の小林博之さんと桑原敏晴さんが、日貫宝光寺の除夜の鐘つきのお手伝いをしました。



年越しの時刻が近づくと、除夜の鐘つきと年始のご挨拶のために、日貫地区の方が次々とお寺に訪れます。二人は鐘つきや温かい飲み物を渡したり、福引係りのお手伝いをしました。とても貴重な体験ができたと思います。(山本昌)



# アクアスへ行ってきました



12月8日(木)、生活介護のメンバーさんと、浜田市のしまね海洋館「アクアス」に行きました。良い天気にも恵まれ、12月とは思えぬ暖かさでしたが、アクアスではすっかりクリスマスモード。ひらひらと泳ぐきれいな魚たちの水槽のどこかには、サンタクロースが隠れていました。サンタさんは何人いたのでしょうか？ 利用者みなさんは、真剣な表情で魚を観たりサンタを探したり！ ペンギンやシロイルカの可愛らしげさにもみなさん癒されました。その後のグリーンモールでは好きな物を買って、にこにこ笑顔の一日でした。

(樋谷)

12月5日(月)浜田市にある、しまね海洋館アクアスへ就労継続支援B型・生活訓練の利用者さんと見学へ行ってきました。アクアスに到着すると、ちょうどペンギンのお食事タイムの時間でした。みんなでフンボルトペンギンの可愛らしいお食事を観てとても癒されました。帰りは江津市の舞の市に寄り、買い物したりラーメンを食べたりとそれぞれ思い思いの時間を過ごしていました。またみんなで行きましょう。

(野田)



## 楽しかったクリスマス

12月17日(土)に、毎年恒例のクリスマス会が開催されました。今年もアトラクションとして、SORAIROの皆さんにクリスマスソングやフルートの演奏を披露してもらい、利用者さんも一緒に歌いながら楽しみました。その後はビンゴ大会で一喜一憂し、商品を貰って嬉しそうな顔が見られました。(森岡)



# 三者合同交流会♪



11月26日(土)に信愛会(利用者さん、家族、職員による合同交流会)を開催しました。

交流会の前に、ご家族と職員で「成年後見制度について」の勉強会をしました。この度、制度が一部改正されたため、高野会長に内容を分かりやすくお話して頂き、成年後見制度への理解を深める良い機会となりました。

その後はお楽しみの交流会を、いこいの村しまねで開催しました♪利用者さん77名、ご家族24名、職員28名の総勢129名が参加され、美味しい食事を堪能し、利用者さんと職員によるダンス発表やカラオケ・ビンゴゲームで大変盛り上がりしました。

普段はクールな利用者さんが、ロックな曲をノリノリで歌っていて、新たな一面を見ることができ感動しました♪(^)/ 初めて会に参加されたご家族も「とても楽しかったので、来年も参加します」と言って頂き嬉しかったです。お忙しい中ご参加頂き、ありがとうございました。(川中)



## ～いずみの里だより

今年もいずみの里のメイン商品である『干し大根』作りが始まりました。今年は大根が心配されましたが、収穫時期になると大きな大根が畑いっぱいになりました。今年の大根は、甘みも強く干し大根にすると更に甘みの強い商品になっています。2月の末までいずみの里の利用者さん、職員で毎日頑張って作っています。現在は四ツ葉ショップ、瑞穂・川本の道の駅、雲井の里、あいたウンアベル等で販売していますので、皆さん一度ご賞味下さい!(中村)



## 農林チーム

平成28年度も、毎年恒例の門松の製作を行いました。町内をはじめとし、広島市・出雲市・浜田市等の各地域から大・小合わせて約100対の注文がありました。年々松枝の確保が難しくなる中、各機関からの協力を頂き、部材を集める事が出来ました。飾付はグループホームの世話人の協力を得て、利用者さんと一緒に製作し、12月の中旬から下旬にかけて、納品も無事終わりました。ご購入いただいた皆様、ありがとうございました（山本仁）



## 給食チーム

昨年の4月より新規事業として給食事業がスタートしました。

利用者さんが初めて厨房で作業をする事となり、不安もありましたが、毎日作業を行う事によって野菜切り・食器準備・盛り付けや片付け、洗浄機を使っての食器洗いと出来る事も多くなってきました。これからも皆さんと協力して、美味しい食事を提供したいと思います。

（上田）



## 苦情解決報告

（平成28年10月1日～平成28年12月30日）

相談・要望	件数
生活支援に関する事	0
対人関係に関する事	1
計	1

今回は対人関係において相談として取り上げたケースが1件ありました。内容は、皆の集う場所でも自分のペースで行動される利用者さんに対して不満が募ったケースであり、ルールやマナーについて利用者全員に周知を図る機会を設ける事で解決に至りました。しかし、個々に障がいの特性や個性の違う方が集団生活をされているという事を踏まえ、行動に対する理解を示してもらえるような促しや、環境作りも必要だと感じています。今後も多くの声を聞きながら、より良い環境作りを心掛けて行きたいと思います。

（三浦）

### 編集後記

先日の寒波到来で邑南町も雪が降り、介護の利用者さんと職員とで、雪だるまやかまくらを作りました。雪かきなど大変な作業が増えますが、利用者さんの喜ぶ顔をみられ、職員も元気をもらいました（石橋）



### 行事予定

- 2月3日 節分会
- 2月23日 四葉ショップ  
特得デイ
- 3月未定 慰労会

